

ひろば いきいき広場

平成24年3月15日

No. 6

枚方市教育委員会
社会教育青少年課

電話 050-7105-8056

FAX 072-851-9336

アドレス: shakaikyouiku

@city.hirakata.osaka.jp

1年間お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。
次年度も子どもいきいき広場をよろしくお願いいたします。

西長尾校区 子どもいきいき広場



西長尾小いきいき広場は、野球・バドミントン・サッカーなどのスポーツ教室や手芸・料理・フラワー・工作などの文化教室を中心に活動し、季節に合わせた行事も積極的に取り入れています。

一月の活動では、自分たちで凧を作りグラウンドで凧あげをしました。子どもたちは凧が高く上がるように走り回り、風をうまく利用する等のコツ

をつかむと、凧はだんだん高く舞い上がっていきま

す。また、同じく一月の活動には十年間続けている大人気の「餅つき大会」があります。今年も約百名が参加し、PTAの方々と協力して、大盛り上がり



なりました。六年生は大人顔負けの力強さで見事に餅をつきあげ、また、低学年の子どもたちも杵の重さにびっくりしながらも臼の中央目がけて一所懸命に杵を振り上げ頑張りました。子どもたちがついたお餅を雑煮・ぜんざい・きなこ餅・のりしょうゆ餅に調理したところ「おいしい!おいしい!」とおなかがいっぱいになるまで美味しく食べていました。

西長尾小では地域の方々との交流も徐々に増えています。秋には校区福祉委員会とのコラボでダンスコン大会を開催しました。縦割りチームで協力しながら優勝を目指し、ダンスコンの行方に一喜一憂している姿はほほえましかったです。

また、校区福祉まつりにも参加しており、子どもたちが衣装をばっちり決めたかわいらしいフラダンスを披露するなど、交流の輪が広がっています。

これからも、西長尾小いきいき広場では子どもたちの成長を感じるとともに、サポーターも子どもたちからパワーをもらいながら、これからもみんなが輝いていけるような活動を続けたいと思います。



平成24年度枚方市機構改革に伴う担当課の変更について
枚方市では、四月から市長部局に「子ども青少年部」を創設します。「枚方子どもいきいき広場事業」は現在の社会教育部から同部の「子ども青少年課」に移設されます。子ども青少年課の事務所配置や連絡先などは後日お知らせします。今後とも枚方子どもいきいき広場事業へのご理解とご支援をお願いいたします。

桜丘北校区

子どもいきいき広場



桜丘北小学校の子どもいきいき広場は、年間約三十

回活動しています。和太鼓は、ふれ愛・フリー・スクエアから継続していて、月に一回、龍の会の加地先生に指導していただき、毎年校区の桜フェスティバルやPTA主催の北小つ子まつりで演奏しています。

また、「茶道を習おう」では、桜丘中学校茶道部の先生や生徒さんたちから、礼の仕方や座り方・歩き方の作法、お抹茶のいただき方などを教えてもらい、貴重な伝統文化に触れています。

さらに、子どもたちの自由な発想を尊重して、様々な物作りをしています。アイロンビーズでびゅんびゅんごまやキー

ホルダーを作ったり、缶バッジ、プラ板、紙飛行機、木の実や種でのクラフト、ミサンガ作り、リリアン編みなどは子どもたちの大好きなメニューです。

今年に入って一月十四日にPTAの方たちが「オリジナルのラミネート下敷きを作ろう!」を企画されました。すると、何と百十三名の子どもの参加があり、一つの部屋に全員が入れなくて二部屋に分かれての活動になりました。子どもたちはアニメやアイドルの切り抜きなど、各自が持ち寄ったものを工夫して、オンリーワンの下敷きを二枚ずつ作り、皆大喜びでした。

いきいき広場を通じて、子どもたちが地域の方々ともふれあいを深めるとともに、一年生から六年生まで一緒に活動する中で、兄弟姉妹、近所の友だち、近



平成二十三年度 枚方子どもいきいき広場
補助金決算説明会を実施しました

二月二十一日(火) 午後七時

四月から新たに補助事業として始まった「枚方子どもいきいき広場」です。

先日、各実施団体の方々による会議を開催しました。

多くの実施団体の方々に参加をいただいたこの会議では、教育委員会から「補助金の精算について等」の説明を行いました。

参加された方々から会計の精算についての質問があり、会議を終了いたしました。

各実施団体の皆様方には四月二十七日までに書類の提出をよろしくお願いいたします。



所のお兄さんやお姉さんたちとの関係も深めあって生き生きと活動し、楽しいひと時を過ごしてくれ、願っています。



樟葉北校区

子どもいきいき広場

樟葉北校区では「くず北いきいき広場運営委員会」を設立し、本年度は第二十一回の活動を計画しました。その中から、第十七回の活動内容（一月十四日実施）を報告します。

前半一時間は、「人形が鉄棒を回転するおもちゃ」を作りしました。予め準備された紙製の胴体に色を塗って手足をつけ、人形を作り付けました。次に、この人形を木製の鉄棒に取り付け、輪

ゴム・たこ糸等でぐるぐる回す仕掛けを作りました。難作業は一年生を重点的に指導し、全員完了



成しました。子どもたちは人形が見事に鉄棒をぐるぐる回ると「ヤッター」と歓声を上げ、教頭先生にも見てもらい大喜びでした。

後半一時間は、四人の音楽家による「ぶーふうー音楽会」を楽しみました。

子どもたちは、ピアノ・マリンバ合奏「トランペット吹きの休日」、ピアノ連弾「ラカンパネラ」を熱心に聴き入り、演奏が終わると大きな拍手を送っていました。次に、子どもたちも参加して、手話をしながらピアノに合わせて「翼を下さい」を歌い、ピアノ演奏「愉快な時計」「そりすべり」に合わせて手拍子をしました。そして、季節の歌「雪」「たき火」をみんなで歌い、最後は「マル・マル・モリ・モリ！」で盛り上がりました。

サポーターのみなさんのおかげで、子どもたちは今日の活動に大満足していました。



アドバイザーの贈り物

枚方子どもいきいき広場が始まってもうすぐ一年になり、各校区では様々な工夫されたプログラムが実施されています。運動に関するものでは、サッカー・バスケットボール・ドッジボール等々それぞれ工夫された活動が実施されました。また、室内でのゲーム・工作・料理等や草花や野菜の栽培等でも多くの校区で様々な活動が行われました。その他に珍しい活動として、スポーツ吹き矢、スポーツチャンバラ、カーン教室、ディスプレイ、漢字検定、とんど祭り、しめ縄作り・・・などがあります。その中で、長尾校区ではDIG（災害図上訓練）が大学の先生を招いて行われました。子どもたちはグループに分かれて、校区の地図に危険区域を記入します（写真上）その次に、自宅からの避難経路も記入します（写真下）



いつ起こるか分からない災害に備えて子どもたちの目は真剣そのものだったのが印象的でした。市内の多くの校区の自主防災会等によって行われているこの活動ですが、子どもたちも一生懸命に行っていました。いきいき広場も様々な活動をする中で、子どもたちは多くの「生きる力」をつけています。これからもよろしくお願い申し上げます。

アドバイザー U

高陵校区

子どもいきいき広場

高陵小学校では高陵校区青少年育成指導員が母体となって「高陵子どもいきいき広場」の運営を担当しています。そして、運営委員会で年間のプログラムを作成し活動しています。スポーツ関係では、サッカー教室、ドッジボール、グラウンドゴルフ、キックベースボール等を楽しみ実施し、室内では、プラ板作り、おにぎり作り等を行っています。その中の一つ、うどん作りではお父さん、お母さんたちも多数参加され、とても美味し



いうどんができ、皆さんおかわりをしています。また、七月の七夕飾り作りでは提灯、星やスイカ、茄子等の野菜を作り、笹に飾りつけて帰りました。そして、カヌー教

室をプールで開催した時は、最初うなかなかなか思いうようなにはいかず大変でしたが、終わるころにはパドルを自由に操って楽しんでいました。楽しくてなかなかカヌーから降りようとしなかったようです。一月二十一日には昔から伝わる遊びで恒例になつて



第二十六回「はねつき大会」を行いました。この大会は皆が楽しみにしており、低学年は多くはつけませんが高学年になると持ち時間一杯つくと子どももいます。最後には地域の方々に餅つきをしていただき、ぜんざいを皆で美味しくいただきました。二月には二十一回目を迎えた「なわとび大会」を実施しました。大会に



向かって子どもたちは休み時間、放課後等に一生懸命練習していたようです。また、子どもたちばかりでなく大人も幼児の参加もできます。前跳び、後ろ跳び、二重跳びと、種目があり五分間で七百回以上跳ぶ子どももいました。今後も各団体の皆様や学校等のアドバイスをお願いしながら新しいメニューも取り入れて子どもたちの元気な笑顔を見たいと思います。

編集後記

今年度もあとわずかとなりました。この一年間、実施団体の方々をはじめとして、PTAや地域の皆様方には子どもたちのために、多くのプログラムを実施していただきました。子どもたちは本当に楽しく参加していたと思います。ありがとうございました。次年度も市内小学校四十五校区全てで実施していただきます。今年度と同様よろしくお願いたします。

(U)

